≪ご関係部署でご回覧ください≫

ユート・ブレーン セミナーのご案内

UTO BRAIN

-調剤薬局の「後発品体制加算」の影響は？ スローテンポで進展してきた後発品の拡大は加速するのか？-

新たなステージを迎えた ジェネリック医薬品と今後の動向セミナー

-4月の後発品推進策の現状に加え、世界の後発品市場やバイオシミラーも含めて解説・提言！-

- 開催日時
  2010年 5月25日(火) 11:00～16:00
- 会 場 第一ホテル両国(東京都墨田区)
- 主 催 セジデム・ストラテジックデータ株式会社 ユート・ブレーン事業部

Point

- ☑ 調剤薬局の後発品体制加算と医療機関の後発医薬品使用体制加算について
- ☑ 4月の後発品促進策と医薬品市場への影響
- ☑ 日本の後発品市場の現状について
- ☑ バイオシミラーについて
- ☑ 欧米の後発品市場について
- ☑ グローバル製薬企業とジェネリックへの対応について
- ☑ 新興国市場の伸長とジェネリックの発展

講師（順不同）

サンド株式会社　代表取締役最高経営責任者
中道　淳一 氏

世界のジェネリック市場でトップ争いを繰り広げているジェネリックの巨人、サンドの日本における代表者としてジェネリックの現状とバイオシミラーを中心にお話しいただきます。

国際医療福祉大学大学院教授
国際医療福祉総合研究所長
日本ジェネリック医薬品学会理事長
武藤　正樹 先生

医療制度や医療機関経営を中心に講演や執筆で精力的な活動を続けられています。4月の後発品推進策の影響や日本における今後のジェネリックの展望について解説いただきます。

セジデム・ストラテジックデータ株式会社
ユート・ブレーン事業部　エグゼクティブアナリスト
永江　研太郎

欧米の後発品、長期収載品の現状とグローバル製薬企業の世界展開におけるジェネリック医薬品の位置づけを中心に解説・提言させていただく予定です。

開催趣旨

後発品は政府の30％目標達成に向けてこれまでも施策が打ち出されてきました。その結果、徐々にシェアは増加しているものの20％弱であり、従来よりもインパクトのある方策を打ち出さない限り、急速な進展は難しい状況にありました。4月に新たに導入された調剤薬局の「後発品体制加算」は、従来の処方せん枚数ベースから数量ベースに切り替えるだけではなく、加算点数も従来の4点から6点、13点、最高17点と大幅にアップした内容となっており、既に2月、3月には後発品切り替えが特定品目中心に相当程度起きている模様です。また、薬局ほど注目されてはおりませんが、DPC以外の病院に対して後発医薬品使用体制加算も同時にスタートしており、こちらも進展状況が気になるところです。

一方、海外に目を向けると世界の医薬品市場では、欧米に日本も加えた先進国の医薬品市場が厳しい財政事情もあって伸び悩む中で、中国やインド、アジア等の新興国の医薬品市場が急速に伸びています。そのため、従来先発品を中心に展開してきたグローバル企業も、今後の新興国需要の取り込みのためジェネリックに着目しており、日本においても第一三共がインドのランバクシーを傘下に入れたのは記憶に新しいところです。

そこで弊社では、日本における4月の後発品促進策の状況について解説すると共に、世界の医薬品市場や企業の動向も踏まえたセミナーを開催いたします。世界の後発品市場でトップ争いを演じているサンド日本法人の代表をお招きし、グローバル企業の考え方及び注目されている「バイオシミラー」についてもお話しいただく予定です。また、世界各国の後発品市場や後発品に対する医薬品企業の動向を解説いたします。上記開催趣旨を踏まえ、ぜひ当セミナーにお申し込みいただけますようお願い申し上げます。

スケジュール・演題

11:00～12:15　第１講義「４月の診療報酬改定と後発品の変化」
国際医療福祉大学大学院教授／日本ジェネリック医薬品学会理事長　　武藤　正樹 先生
12:15～13:00　昼　　食
13:00～14:30　第２講義「後発品をめぐる先進国、新興国の状況と製薬企業の対応」
セジデム・ストラテジックデータ株式会社 ユート・ブレーン事業部 エグゼクティブアナリスト　永江　研太郎
14:30～14:45　コーヒータイム
14:45～16:00　第３講義「グローバルジェネリック医薬品企業の事業戦略とバイオシミラーについて」
サンド株式会社　代表取締役最高経営責任者　　中道　淳一 氏

※都合により、スケジュールが変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

実施要綱

1. 日　　時：2010年5月25日(火)11:00～16:00
2. 場　　所：第一ホテル両国　東京都墨田区横網1-6-1　TEL 03-5611-5211(代表)
3. 対　　象：製薬企業・医薬品卸の経営幹部、経営企画、営業企画、渉外、薬価、流通、営業推進担当者、病院・調剤薬局担当者、研修・人材開発、本社及び支店営業所のマネージャー 他
4. お申込期限：2010年5月21日(金)※定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申し込みください。
5. お申込方法：下記申込用紙に必要事項をご記入の上、FAXでお送りいただくかE-mailにてお申し込みください。
なお、お電話でのお申し込みは受付できませんのでご了承いただきますようお願い申しあげます。
※お申込み受付後、①申込み受付確認のFAXまたはメールをお送りいたします。②受講票と会場案内図を郵送いたします。
なお、受講料につきましては請求書をお送りいたしますので、指定の口座へ請求日の翌月末までにお振込みください。
振込手数料につきましてはお客様にてご負担をお願いいたします。当日受付での現金の取扱いは行っておりません。
6. 受　講　料：1名様　34，650円(資料代、昼食・飲み物代、消費税含む)
※受講申込みを取り消される場合は5月21日午前中までにセミナー事務局(TEL:03-3270-8741)までご連絡くださいますようお願いいたします。
それ以降に取り消された場合は、キャンセル料1名様につき5,250円(消費税含む)を承ります。なお、当日キャンセルの場合は受講料の返金はいたしかねますのでご了承ください。
お申込みされたご本人が出席できない場合は、代理の方の出席も可能です。どうかご協力くださいますよう、お願い申しあげます。
7. お申し込み：セミナー事務局〔担当／中村・辻村〕 FAX:03-3270-8700　〒103-0023　東京都中央区日本橋本町3-1-11　繊維会館
8. お問い合せ：セミナー事務局〔担当／中村・辻村〕 TEL:03-3270-8741　FAX:03-3270-8700

●講義の録音・録画、及び会場での携帯電話のご使用はご遠慮ください。
●ご質問・ご要望等がございましたら、お申し込みの際にお書き添えください。
●セミナー開催日の前日までに受講票等がお手元に届かない場合は、上記セミナー事務局(TEL:03-3270-8741)までご連絡ください。

「新たなステージを迎えたジェネリック医薬品と今後の動向セミナー」申込書　2010年５月２５日

貴社名	
ご住所	〒
TEL：(　　)　　―	FAX：(　　)　　―
参加される方のお名前	所属部署・ご役職名
	(E-mailアドレス:　　□会社　□プライベート)
	(E-mailアドレス:　　□会社　□プライベート)
	(E-mailアドレス:　　□会社　□プライベート)
ご連絡担当者名	(E-mailアドレス:　　□会社　□プライベート)
通信欄（ 複数名でのお申込みの場合の請求先・送付先 ）	

お申込みＦＡＸ番号 → ０３－３２７０－８７００　　お申込みEメールアドレス → ｓｅｍｉｎａｒ@ｕｔｏｂｒａｉｎ．ｃｏ．ｊｐ

E-mail アドレスにつきましては、会社でご使用のものをお持ちでしたら、そちらをご記入いただきますようお願いいたします。
※申込書にご記入いただいた内容を元にセミナーや書籍等のご案内を弊社より送付させていただくことがございます。　【1004HP】